

■推奨スペック

OS	Microsoft® Windows® 8.1 Pro/Enterprise 32bit/64bit版 Microsoft® Windows® 10 Pro/Enterprise 32bit/64bit版 ※Windows OS以外では閲覧することはできませんが、動作保障はできません。
必須ランタイム	Visual C++ 2012 ランタイム ライブラリ(x86) Microsoft.NET Framework 4(x86 および x64)
対応ブラウザ	Google Chrome バージョン 63.0.3239.132以降 ※Google Chrome以外では閲覧することはできませんが、動作保障はできません。
CPU	Intel® Core i5 / Core i7 シリーズ以降
メインメモリ	4GByte以上
ハードディスク(空き容量)	10GB以上
接続インターフェイス	USBポート[USB2.0規格] 詳細は、機器接続案内をご覧ください。
ネットワーク環境	指定のドメインへHttp(s)で接続できること
ポート環境	プロトコル ポート TCP 80; 443; 3433; 4700 - 5000; 5668; 5669; 6080; 6443; 8667; 9667; 30011 - 30013 UDP 3478; 4700 - 5000;
運用環境	想定営業所数:1企業あたり1~500箇所 ユーザアカウント数:1企業あたり1~50,000件 データ保管期間:最大5年

■必要な機器の選択



アルコール検知器  
**ALC-PROII**



自動血圧計



体温計



遠隔地対応型測定器  
**ALC-Mobile II**

**遠隔点呼機器システム要件**

- ① リアルタイム性、カメラ画素、フレームレート、モニターインチ数
- ② 飲酒結果のリアルタイム性
- ③ 点呼執行者のなりすまし防止のための認証デバイス
- ④ ドライバーのなりすまし、間違い防止のための認証デバイス
- ⑤ 点呼項目以外の運行管理情報(7項目)
- ⑥ ドライバーの普段の健康状態

- ⑦ 日常点検
- ⑧ 伝達事項確認機能 電子的な伝達事項確認機能
- ⑨ 電子点呼記録簿
- ⑩ 機器の故障履歴
- ⑪ データ改ざん防止機能
- ⑫ CSVデータ等、外部へ出力する機能

※詳細は、国土交通省遠隔点呼リーフレットを参照ください。 <https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001471377.pdf>

**⚠️ ご注意**

道交法第65条には、「何人も、酒気を帯びて運転してはならない」と遵守事項が定められています。本製品を、酒気帯びや酒酔い運転等、あらゆる違法行為を助ける道具に意図的に使用したり、事故や損害事件の法的事実認定に直接利用することはできません。関係する販売および製造業者は、本製品を利用するとしに問わず、法的に認められない行為や損害事件に対し、一切の責任を負いません。

●本カタログに掲載しております価格には配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれておりません。 ●このカタログの内容は2022年4月現在のものです。仕様、価格、デザインなどは、予告なしに変更することがあります。 ●写真は印刷のため商品の色と多少異なる場合があります。

**TD 東海電子株式会社**  
www.tokai-denshi.co.jp

[本社] 〒419-0201 静岡県富士市厚原247-15 TEL:0545-67-8988  
[営業所] 札幌・仙台・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡

**【製品に関するお問い合わせ】**

E-mail : [info@tokai-denshi.co.jp](mailto:info@tokai-denshi.co.jp)  
TEL : 一般事業者、その他のお客様 **03-4233-2005**  
運輸事業者のお客様 **03-4233-2006**  
(鉄道、航空、海運業界の方もこちら)

月～金曜日 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)



**electric点呼**  
**nkaku点呼**

**e点呼PRO**

— クラウド型点呼システム —

クラウド型点呼システムで効率的な点呼業務を支援



**TD 東海電子株式会社**



— クラウド型点呼システム —

# e点呼PRO

e点呼PROの「e」は、electric data(あらゆる点呼の電子情報化)と2022年4月に始まったenkaku(遠隔)点呼の頭文字。

インターネット回線で事務所・車庫・遠隔地などICTを活用したあらゆる点呼に対応する、運行管理の高度化に「なくてはならない」東海電子の点呼システムです。

対面・IT、スマートフォンを使用した遠隔地点呼を全てクラウドで一元管理



さまざまな点呼に対応。データはクラウドに集約することで、簡単に記録管理ができます。



各拠点からの点呼依頼は、デスクから離れていても呼び出し灯でお知らせ\*  
\*呼び出し灯はオプション  
運転者の飲酒の状況に関する測定結果は、管理者等のPCに自動的に表示および記録されます。



ALC-MobileIIを使用することで、出先からのアルコール測定結果、電話点呼の記録も管理できます。

## 点呼業務を支援する多彩な機能が満載

- 1 管理者側顔認証機能
- 2 運転者側顔認証機能
- 3 点呼計画作成 & 未点呼者確認
- 4 点呼項目事前回答
- 5 スマホ側測定(免許確認等)
- 6 健康管理機器連携

※従来のトラックのIT点呼、遠隔地IT点呼、旅客IT点呼にも対応。(IT点呼の場合、血圧や体温等バイタルデータの要件はありません)。

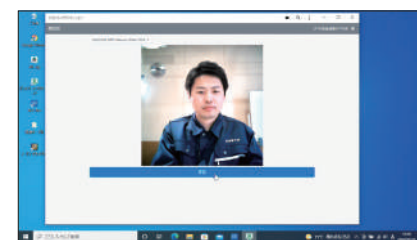
### 遠隔点呼とは?

## 遠隔点呼法令にも対応

自動車運送事業者(バス、ハイヤータクシー、トラック)が、要件を満たす機器・システムを用いて、遠隔拠点間で行う点呼。

「使用する機器・システム」、「実施する施設・環境」が要件を満たしていることが確認され、「運用上の遵守事項」を適切に運用する限りにおいて、遠隔点呼が実施できるようになります。 \*遠隔点呼の実施には運輸支局長、運輸管理部長又は陸運事務所長への申請を行い承認を受ける必要があります。

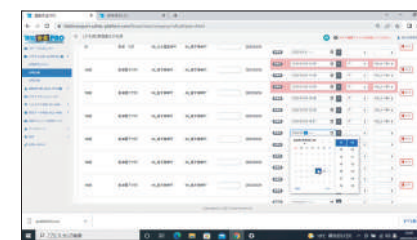
### 1 2 顔認証機能



#### 身代わり防止機能

管理者側と運転者側双方に顔認証機能があり、身代わりを防ぎます。点呼やり取り後に、顔認証画面が表示され撮影ボタンを押すことで、顔認証を実施します。

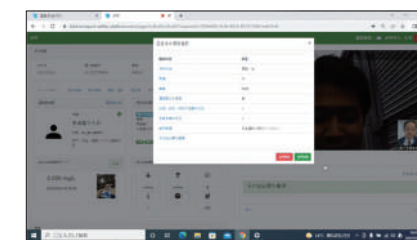
### 3 点呼計画



#### ブラウザ画面の利用で扱いやすい

点呼予定者事前確認  
↓  
点呼計画に基づいた点呼実施  
↓  
点呼漏れ\*を防ぐアラート表示機能  
\*計画時刻を過ぎても未実施

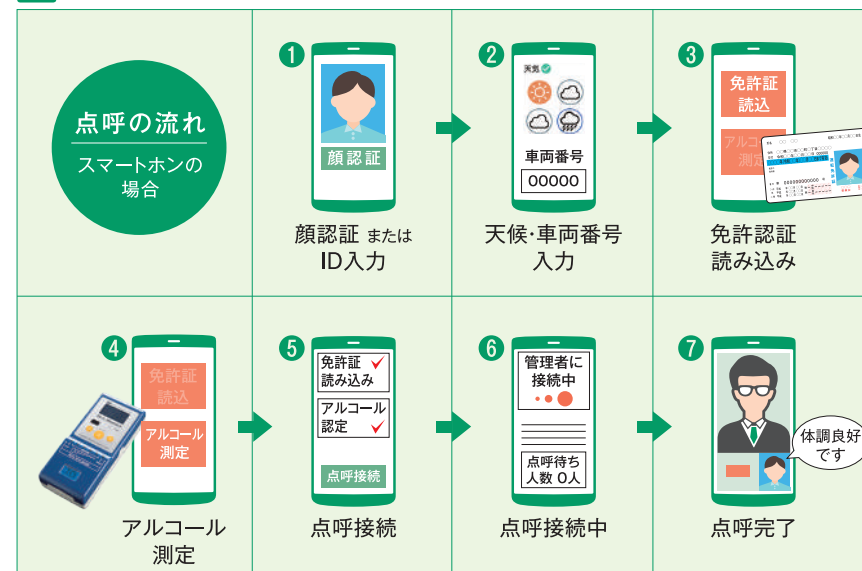
### 4 点呼項目



#### 確認事項を入力する

天候・車番(ドライバーズアプリ入力時には反映済み)、各種設定質問項目、指示事項をドライバーとやり取りしながら選択してゆきます。

### 5 携帯点呼



### 6 システム機器連動



- ・高性能燃料電池センサー
- ・不正の出来ない記録保持

#### アルコール検知器と連動



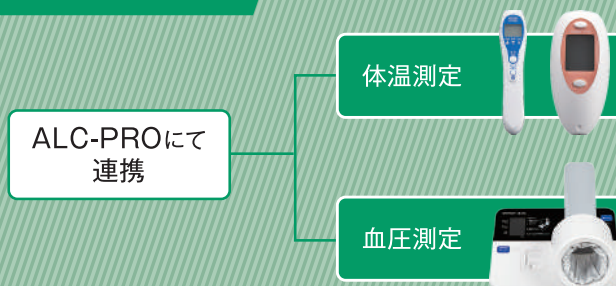
IC免許証リーダー  
免許証不携帯防止、有効期限管理



血圧計  
日常の体調管理、健康意識向上

### オプション

バイタルデータ確認(体温・血圧)



#### ALC-RECで表示(体温・血圧)



#### 運輸安全PROで表示(体温・血圧)



### 記録簿の出力ができます (CSV出力も可)

1 運行ごとの備考を登録する事が可能

録画した点呼動画も再生できます。  
\*e点呼PRO recorder 契約時



点呼記録から点呼時に作成した点呼結果が確認できる

全ての点呼履歴はクラウドサーバーに集約管理。点呼記録簿の出力も可能。



### 点呼記録簿確認

点呼項目は任意に設定可能(点呼項目・指示事項の設定)

点呼における代表的な指示事項の例で初期設定がありますが変更可能です。

